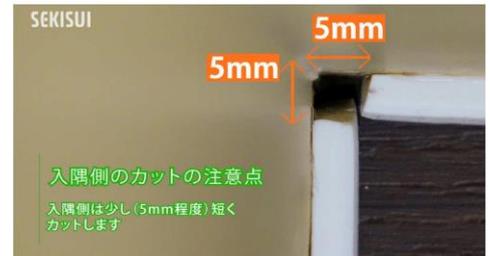




(図1) 長さ測定



(図2) 入隅部カットの注意点

## 1. 巾木長さの測定 (図1)

POINT① 押しピンなどで取付け面に仮止めしてから長さを測定すると作業がしやすくなります。

POINT② 入隅コーナー部材を取付ける部分は5mm程度短くカットしてください。(図2)

## 2. 巾木のカット

POINT① 安全性と仕上げ性のためハサミ又はカッターでカットしてください。(図3)

△注意! 電動丸鋸での切断は巾木が暴れて大変危険ですので使用しないでください。



(図3) 切断方法

## 3. 接着剤の塗布

POINT① 逆巻きにして巻き癖を直します。(図4)  
巻き癖が強く残る場合はドライヤーで30秒程度温めると直りやすくなります。

POINT② 『H30：直線塗り』『H60：波塗り』で塗布してください。(図5)

POINT③ 接着剤は『エチレン酢酸ビニル接着剤』を使用することを推奨します。

POINT④ 表面に付着及び漏れた接着剤は乾いた布で拭き取ってください。

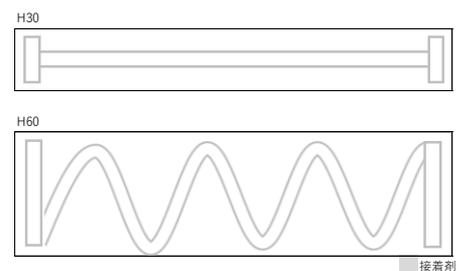
△注意! 巻き癖を直す際に、強い力をかけると折り跡がつく場合がありますのでご注意ください。

△注意! 接着剤の塗布量が少ないと十分な接着力が得られませんので適量を塗布してください。

△注意! 壁紙の種類によっては接着できない場合があります。その場合は取付部の壁紙をカットしてください。



(図4) 巻き癖の直し方



(図5) 接着剤塗の布方法

# 巾木 S+ 施工要領書

## 4. 巾木の取付け (図6)

POINT① 取付け面に埃や凹凸が無い事を事前に確認してください。

POINT② 手や巾木ローラーでしっかり取り付けてください。

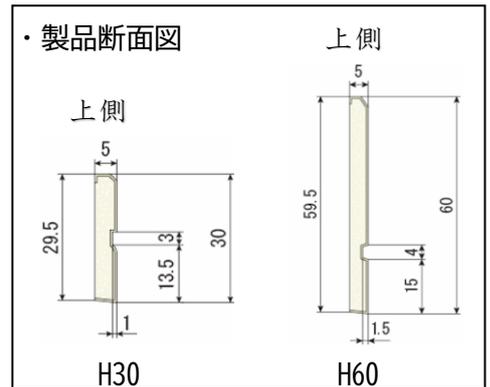
△注意! 取付け面が濡れている場合は乾燥させてから、取付けてください。

△注意! 巾木上下を確認し面取り側が上になる様に取付けて下さい。(図7)

△注意! 漏れた接着剤は乾いた布ですぐ拭き取ってください。



(図6) 取付け方法



(図7) 製品断面図

## 5. 取付け後の仮止め (図8)

POINT① 押しピンなどで巾木溝部を仮止めしてください。

POINT② 200mm 程度の間隔で仮止めしてください。

△注意! タッカーをご使用の場合は食い込み量を調整し釘跡を目立たないようにしてください。



(図8) 仮止め方法

## 6. コーナ部材の取付け (図9)

POINT① コーナ部材の裏面に瞬間接着剤を塗布して取付けてください。

△注意! 塗布量が多すぎると周辺に白化現象が生じる可能性がありますのでご注意ください。



(図9) コーナ部材への接着剤塗布

## 7. 養生

POINT① 養生は取付け後『24時間』を目安に静置してしてください。

## 8. 押しピンの取外し (図10)

POINT① 接着剤が硬化した事を確認してください。

POINT② 巾木を押えながらピンを取外してください。

△注意! 巾木上部に隙間が開いている場合は、接着剤を足し入れ、手順4~8を再実施してください。



(図10) 押しピンの取外し